

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	防災行政無線整備事業
-----	------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市防災会議条例、等		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間 自 H18 ~ 至 H22

担当部	防災調整監	担当課	危機管理課
担当係	内線	2121	課 20010
関係課	都市建設課		

総合計画			
基本計画	章	名 第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり	
	節	名 第2節 安心でいきいきとした暮らしづくり	
	細節	名 第7 危機管理体制の強化	
	施策	名 危機管理体制の充実	該当ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン 11 防災・防犯対策の強化			
事業区分	新規	継続	施策 22-07-01

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項	
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容			
緊急時、災害発生時の情報伝達体制の整備。無線のデジタル化による双方向性通信、画像データなどの大容量データ通信が可能となる。	・鳥取地域・国府地域の防災行政無線整備事業(工事着工)	・鳥取地域・国府地域の防災行政無線整備事業継続	・鳥取地域・国府地域の防災行政無線整備事業継続 ・防災無線放送室整備(9,009千円追加)	・鳥取地域・国府地域の防災行政無線整備事業完了		<p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>	
事業の概要	緊急時の情報伝達手段として、鳥取地域・国府地域に防災行政無線(デジタル同報系)を新設する。						
事業の対象者(交付先)	地域住民						
事業費(百万円)	H19決算額	H20予算額	H21予算要求予定額	H22予算要求予定額	H20～H22合計		
財源内訳(アット)	一般財源	1					
	国庫支出金						
	県支出金						
	起債(一般単独・合併特例債)その他(コミュニティ助成金)	208	311	285	205		801
活動の指標(アウト)	防災行政無線屋外拡声子局、中継局、戸別受信機の整備	緊急性を考慮した工事の実施	緊急性を考慮した工事の実施 整備地区 13地区	緊急性を考慮した工事の実施 整備地区 12地区	緊急性を考慮した工事の実施 整備地区 13地区		
効果(アウト)	鳥取・国府地域 緊急情報伝達可能エリア	10%	20% 30%	30% 60%	40%(完了) 100%		
特記事項							